



長かった1学期が今日で終わりました。振り返ってみると4月8日に57名の一年生を迎え、317名でスタートした一学期でしたが、運動会や田植え・芋植え、プール開きなど、いくつもの行事を無事に終わらせることができました。今年は長雨の合間に見せる日差しが強く、30度を越える真夏日も何日かありましたが、教室にはエア・コンが設置されているため、そんな暑さも気にならず、過ごしやすい環境で学習を進めることができました。

長雨の影響で、学校田の稲苗は十分に水を保っていますが、畑に植えたサツマイモや黒ダマは水気が多くうまく育たない可能性があります。改めて、自然を相手にすることの難しさを感じさせられているところです。

一学期の多くの行事は保護者や地域の方々の協力なくしては実施できませんでした。いろいろとご協力いただきましたことに対し感謝申し上げます。

1学期72日間（1年生は70日間）の学校生活を通して、子どもたちは様々な体験の中からたくさんのことを学び、成長することができたと思っています。

さて、子どもたちは明日から46日間の夏休みに入ります。この期間、各家庭においては「家族で豊かな体験をする期間」として有意義にお過ごしいただきたいと思っています。

特にお願いしたいのは、生活のリズムを崩さないでほしい（早寝・早起き・朝ご飯）ことと、なにか一つ決まったお手伝いをさせてほしいということです。この2つのことは夏休みが終わったときに必ずお子さまの力になっていると思います。



## 4年生が親子で命の授業をおこないました。

8月14日、産前産後サポート協会、豊田晴子さんを講師にお招きして、4年生児童と保護者で命の授業をおこないました。一つの細胞が赤ちゃんになるまでの過程や、赤ちゃんができたことがわかった時の親の喜び、赤ちゃんが生まれてくれた時の家族の喜び、出産は母子の共同作業であることなどについて話をさせていただきました。

今回のように保護者と子どもで命や性について学習することはとても値打ちのあることだとおもいました。

性教育は大切なことだとはわかっているけど、家庭で性のことを話題にするのはなかなか難しく、今回のように学校の授業として親子で学習するというのは、児童にとっても保護者にとっても意義深いことでした。

児童代表が「お母さんが、こんなに大変なおもいをしてぼくを生んでくれたということがわかりました。これから命を大切にしていきたい」という感想を言ってくれました。



## ■4年生が、学校の畑に筑前黒ダマル(大豆)を植えました。

4年生が総合的な学習で、筑前町特産の筑前黒ダマル（黒色大豆）の植え付けをおこないました。

黒ダマルには、毛細血管を活性化させるアントシアニンという成分が含まれるだけでなく、普通の大豆と比べて甘味が多いという特徴があります。植え付けの様子は、RKBラジオ「開店！ウメ子食堂」の中で生放送された他、TNCテレビ「ももち浜ストア」の福岡のニュースでもとりあげていただきました。



## ■3年生総合的な学習発表会

3年生が総合的な学習の「日本の伝統をさがそう」という内容で、日本の「畳」について調べたことを発表しました。

○畳は夏の暑いときには涼しく、冬の寒い時には暖かい構造になっていること。

○室内の空気をきれいにしてくれること

○室内の湿気を取り除いてくれること

○い草のうす緑色は、人間の気持ちを穏やかにしてくれることなど、この学習で学んだことを発表してくれました。

現在、学校教育では、自分のおもいを相手に説明する力や、自分の気持ちを的確に表現する力の育成が求められています。本校でも1年次よりこれらの力の育成に取り組んでいます。



### 《夏休みのスケジュール》

- 7月21日（火） 水泳教室 （24日）  
水泳クラブ ～24日 27日～29日
- 7月22日（水） 5年生海浜学校 ～23日
- 7月26日（日） 筑前町少年キックベースボール大会
- 7月27日（月） サマースクール （～28・29日）
- 7月30日（木） 朝倉郡小学校 水泳記録会
- 8月 4日（木） ALTと遊ぼう（4年生）～5日
- 8月 6日（木） 全校出校日
- 8月 7日（金） 6年生交流会 事前研修会
- 8月17日（月） 6年生交流会 ～18日